

外国人留学生のための神楽・神舞鑑賞会の実施報告



11 月 3 日(火・祝)に外国人留学生のための神楽・神舞鑑賞会を実施しました。この鑑賞会は当日午後 1 時から開催された福岡文化財団主催の日本伝統文化塾「日本の神様と舞い踊ろう」と連携して開催したものです。今回は九州大学、西南学院大学、福岡大学、福岡工業大学、福岡女子大学等の中国、ベトナム、台湾、インドネシア、ポーランド、エジプト、ラトビア、フランスなどの留学生約 20 名と市民も参加して、午前 11 時半に大濠のチャイナガーデンに

集合し、昼食を取りながら太宰府発見塾の塾長の森弘子先生に神楽についての講義をいただき、その後大濠公園能楽堂に移動、2 時間あまりにわたって地域の伝統芸能である「つくし神舞」、「飯場神楽」、「岩戸神楽」、「宇美神楽」、「飛梅の舞」を鑑賞しました。神楽や神舞は日本人でさえ鑑賞したことのない方が多いのですが、森弘子先生が事前にわかりやすく日本の神様の由来や公演される地域の神楽の特徴などを解説していただいたこともあって、留学生たちも公演中興味深く鑑賞していました。

以下の写真は森弘子先生の講演会(上段)と大濠公園能楽堂前(下段)での写真です。

